

令和8年度

RSウイルス感染症定期予防接種
(妊婦接種用)のお知らせ

予防接種を受ける前に、必ずこのお知らせをお読みください。

ご自身で市内指定医療機関へ予約し、予防接種を受けてください。

接種対象者

接種日時時点で、妊娠週数が28週から36週6日までの**妊娠中のかた**

実施期間

令和8年4月1日から

ワクチンの種類

このワクチンは、**妊娠中のかた**に対して接種を行い、**赤ちゃんが**免疫を獲得するためのものです。

妊娠中にお母さんから赤ちゃんへ、胎盤を通じて抗体の一部が移行します（母子免疫）。
なお、抗体の移行には14日程度かかります。

	不活化ワクチン（乾燥組換え） 「アプリスボ®」（ファイザー社）
接種回数	妊娠ごとに1回
接種方法	筋肉内注射
自己負担額	なし（全額公費負担）
有効性	赤ちゃんは生後6か月ごろまで免疫が継続。
副反応※	接種した場所に、腫れ・紅斑・痛みなどがみられます。また、倦怠感や軽度の発熱や低血圧、吐き気、失神（血管迷走神経反応）などがみられます。

※上記の副反応例は国内外で実施された調査結果であり、体調の変化や心配なことがある場合は、接種する医療機関に相談してください。

RSウイルス感染症とは

2歳になるまでにほぼ100%の乳児が感染するといわれています。

発症すると、数日にわたり発熱や鼻水、せき、のどの痛みなど、かぜの症状が続きます。さらに呼吸器の炎症が進み、細気管支炎や肺炎を発症する場合があります。

また、新生児や乳幼児が感染すると症状が重くなる可能性があります。

予防接種を受けることができないかた

- (1) 明らかな発熱のあるかた
- (2) 重い急性の病気にかかっているかた
- (3) ワクチンの成分によってアナフィラキシー（接種後約30分以内に起こる呼吸困難、じんましん等のひどいアレルギー反応）を起こしたことが明らかなかた
- (4) その他、医師に接種不相当と判断されたかた

接種に注意が必要なかた（医師とよく相談してください）

- (1) 血小板減少症・凝固障害を有するかたや、抗凝固療法を施行しているかた
- (2) RSウイルスワクチンの成分に対してアレルギーを起こすおそれのあるかた
- (3) 過去に免疫不全の診断を受けているかた、及び近親者に先天性免疫不全症のかたがいるかた
- (4) 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患をもっているかた
- (5) 予防接種で接種後2日以内に発熱のみられたかた、及び全身性発疹などのアレルギーを疑う症状がでたかた
- (6) 過去にけいれんを起こしたことがあるかた
- (7) 妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと診断されているかた

予防接種を受けた後の注意事項

- ①接種後30分間は、急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- ②注射部位は清潔にしておきましょう。入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすることはやめましょう。
- ③接種日当日はいつも通りの生活をしてかまいませんが、激しい運動はやめましょう。
- ④接種による緊張や強い痛みをきっかけに、立ちくらみや血の気が引いて時に気を失うことがあります。血管迷走神経反射という誰にでも起こる可能性がある反応で、通常は横になって休めば回復します。

予防接種の受け方

1 三郷市指定医療機関（裏面参照）で接種する場合

直接、医療機関に問い合わせをしてから接種をしてください。

予診票は医療機関に設置してあります。

接種当日の持ち物

①マイナンバーカード等
(本人確認ができるもの)



②予診票（本通知に同封）
(※16歳未満の場合、保護者のサインが必要です)



③母子健康手帳



2 三郷市指定医療機関以外の医療機関で接種する場合

必ず事前に、健康推進課で手続きが必要です。

手続きについて、詳しくは市ホームページをご確認いただくか、接種を希望する医療機関名・所在地が分かるようにして、下記問い合わせ先にお電話もしくは、健康推進課窓口（健康福祉会館2階）までお越しください。

※三郷市指定医療機関以外の医療機関で接種する場合、事前手続きをせずに接種をすると全額自己負担となりますのでご注意ください。



※このお知らせは、既に接種を済ませているかたにも送付している場合がありますのでご了承ください。ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

《問い合わせ先》（平日 8時45分から16時30分まで）

三郷市 健康推進課 健康づくり係 TEL 048-930-7771(直通)

予防接種健康被害救済制度について

RSウイルス感染症予防接種によって重い副反応が生じ、健康被害が生じた場合、医療費及び医療手当等の給付により健康被害を救済する制度があります。救済を申請し、国による審議の結果、予防接種と健康被害の因果関係があると認定された場合は救済を受けることができます。

三郷市指定医療機関一覧

※携帯電話及び市外から電話をかける場合には、市外局番（048）をつけてかけるようにしてください。

令和8年1月現在

医療機関名	所在地 (三郷市省略)	電話番号	備考
永井ウィメンズクリニック	早稲田2-2-10 MMビル3F	950-2221	かかりつけ患者のみ
三郷皮膚科医院	早稲田4-7-5	950-1138	かかりつけ患者のみ
館脇医院	早稲田6-28-13	957-0151	
かばのこ小児科	三郷1-3-1 BLANDE三郷3F	934-7306	
うつみ内科クリニック	谷口568-1	953-9681	
みさと中央耳鼻咽喉科・アレルギー科	中央1-2-1 ザ・ライオンズ三郷中央102号	952-4187	
セントラルクリニック三郷中央	中央1-2-1 ザ・ライオンズ三郷中央C棟103	949-0381	
杉浦小児科	中央1-3-1 エムズタウン三郷中央2F	952-2124	
三郷中央総合病院	中央4-5-1	953-1321	
みさと中央クリニック	新和5-214	953-5300	
みさと健和クリニック	鷹野4-510-1	955-8551	かかりつけ患者のみ
みさとファミリークリニック	高州1-181-2	956-5570	かかりつけ患者のみ
仁心内科クリニック	戸ヶ崎1-631-4	949-2211	
あおばファミリークリニック	戸ヶ崎2-286-1	955-8621	
永井マザーズホスピタル	上彦名607-1	959-1311	かかりつけ患者のみ
ららぽーと新三郷 内科・小児科	新三郷ららシティ3-1-1 ららぽーと新三郷2F	950-1060	
さとうクリニック	彦成3-11-17-101	957-8021	
一城クリニック	采女1-82	957-3501	
高橋レディースクリニック	采女1-232	950-1200	